

# 写真家・奈良原一高を語る

奈良原一高の甥で、長年にわたり制作の現場を共にした新美虎夫氏による講演会です。写真家、奈良原一高の作品と生涯についてここでしか聞けないエピソードも交えてお話しいたします。

2023年 4月22日(土)

午後2時～約90分間

講師：新美 虎夫 (奈良原一高アーカイブズ代表)

会場 当館アートホール (200席)

聴講無料・要整理券

\*聴講には整理券が必要です。4月22日(土) 午前9時30分より当館受付で先着順に配布します。

\*聴講者には、当日限定の団体割引観覧券を配布します。



奈良原一高 無国籍地 SL-45  
制作:1954-56(昭和29-31)年 プリント:2017(平成29)年  
北海道立釧路芸術館蔵

## 新美 虎夫 Niimi Torao

1945年滋賀県出身。1950年代後半から奈良原一高の撮影に同行し、長年にわたり助手を務める。

奈良原一高の影響で写真の道を志し、66年東京総合写真専門学校卒業。婦人画報社に入社し「メンズクラブ」の編集、カメラマンを担当の後、フリーランスとなりファッション業界の編集・音楽に関する仕事を務めた。2006年から奈良原一高の作品管理に専念し09年に奈良原一高アーカイブズを設立。13年に代表に就任。20年から釧路芸術館、函館美術館を含む全国の美術館、大学等18カ所に奈良原一高の作品を寄贈した。

## 展覧会のご案内

### 「奈良原一高 写真展 時空をこえた光」 2023.4月22日(土)～6月18日(日)

奈良原一高(1931-2020)は世界的に高い評価を受けた写真家です。人間の生きる環境を主題にした作品でデビューし、深い思索に裏付けられた詩情豊かな映像表現を特徴としました。本展は遺族より当館および北海道立函館美術館へ寄贈された作品により、作家の代表作を中心にご覧いただけます。

午前9:30～午後5:00 休館日:月曜日(5/1を除く)

観覧料:一般700(600)円 高大生400(300)円 小中生100(50)円( )内は10名以上の団体、リピーター、くしろステイメンバースカド等割引



北海道立釧路芸術館 〒085-0017 釧路市幸町4-1-5

Tel.0154-23-2381 Fax. 0154-23-2386 <http://www.kushiro-artmu.jp>

来館者専用駐車場は8台分ございます。満車の場合は、釧路錦町駐車場をご利用ください。  
釧路錦町駐車場をご利用の際、当館受付に駐車券をご提示いただくと割引が適用になります。